



釜利谷・六浦の 未来に向けた まちづくり

歴史講演会を開催するにあたって

金沢の地は、古来より鎌倉を結ぶ要衝の地として発展してきました。このまちに先人たちがきずき、培ってきた歴史や文化はわたしたち住民ひとりひとりの誇りであり、住民の手によって次代に守り伝えていくべき尊い遺産です。今回、「釜利谷・六浦の未来に向けたまちづくり」講演会を開催いたします。金沢の過去・現在を知り、未来を考えるため、いくらかでも参考になればと考えています。

一般財団法人伊丹エール財団 理事長 伊丹 次郎

第一部 基調講演

釜利谷伊丹氏と「東照宮」

松本 郁代 教授 (横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科)



第二部

金沢区の人口減少・高齢化に対応した 今後の住宅地のまちづくり

中西 正彦 教授 (横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科)



2023

7.1 **土** 13:00 - 16:00
開場 12:30

横浜市立大学 カメラホール

定員 200名 (先着順) 主催 一般財団法人伊丹エール財団

お問い合わせ
お申し込み

一般財団法人伊丹エール財団 事務局宛てに、
メール・電話・FAXにてお申し込みください。

メール junichi_itami@yellhouse.jp

TEL 045-350-3688

FAX 045-845-1003

入場無料

特典

『金沢・釜利谷と
伊丹家の歴史』
(A4・112ページ)

『伊丹太左衛門家文書』
(A4・52ページ)

贈呈



釜利谷・六浦の未来に向けたまちづくり

金沢の地は、古来より鎌倉を結ぶ要衝の地として発展してきました。このまちに先人たちがきずき、培ってきた歴史や文化はわたしたち住民ひとりひとりの誇りであり、住民の手によって次代に守り伝えていくべき尊い遺産です。今回、「釜利谷・六浦の未来に向けたまちづくり」講演会を開催いたします。金沢の過去・現在を知り、未来を考えるため、いくらかでも参考になればと考えています。

釜利谷・六浦の未来に向けたまちづくり

金沢区の歴史的背景から現在を知り、空き家などの住宅地の諸問題解決に取り組む

- 第一部** | **基調講演「釜利谷伊丹氏と『東照宮』」**
松本 郁代 教授（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科）
- 第二部** | **「金沢区の人口減少・高齢化に対応した今後の住宅地のまちづくり」**
中西 正彦 教授（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科）

開催日：令和5年（2023）7月1日（土曜日）

開 時：午後13時から午後16時まで（開場：午後12時30分）

会 場：横浜市立大学 カメリアホール

入場料：無料

（参加者には『金沢・釜利谷と伊丹家の歴史』（A4判112頁）、『伊丹太左衛門家文書』（A4判52頁）両冊子を贈呈します）

定 員：200名（先着順）

主 催：一般財団法人伊丹エール財団

お問い合わせ先

伊丹エール財団 伊丹淳一
〒233-0002 横浜市金沢区大道1-10-11
TEL 045-350-3688 / FAX 045-845-1003
junichi_itami@yellhouse.jp

本講演会お申込の際は、
ご住所・電話番号・ご氏名を記入の上、
メール・電話・FAXにて
お申込みください。

※個人情報は、当講演会終了後に廃棄いたします。

参加申込書

ご住所

電話番号

フリガナ

ご氏名